

訪問看護と病院看護師の課題や検討の方向性について

1 課題と状況について

○ 訪問看護の課題と状況について

課題

- 訪問看護師の人材確保・育成
- 病院看護との円滑な連携体制の構築
- 訪問看護事業所間の連携やネットワーク構築
- 事業所の安定的経営
- 危機管理体制の構築

取組の状況

- 訪問看護ステーション協会が中心になり、病院看護師やケアマネジャー等と訪問看護師との交流会・研修会の開催
- 訪問看護事業者間の交流研修会の開催
など

○ 病院看護師の課題と状況について

課題

- 在宅医療や訪問看護に対する理解促進
- 地域での生活を見越した看護の提供
- 認定看護師や専門看護師等の地域での活躍

取組の状況

- 病院看護師の訪問看護事業所への出向
- 訪問看護事業所での短期間の実地研修
- 在宅療養の理解促進のための研修の実施
- 近隣の訪問看護事業所と看看連携を目的とした学習会を開催
など

2 検討の方向性について

(1) 訪問看護事業者間の連携促進のあり方について

今後の在宅医療の需要を見越して、訪問看護事業所全体で、質の高いケアが安定的に提供できるよう、事業所間の顔の見える関係づくりや、相談、情報共有、連携を促進させるためにはどのようなことが必要か検討する。

(2) 訪問看護と病院看護の連携の必要性について

入院医療から在宅医療への切れ目ない看護ケアの提供や、病院及び事業所における看護の質の向上のためにも、訪問看護と病院看護の更なる連携が必要とされている。病院看護師の在宅医療や訪問看護についての理解促進や、訪問看護師の病院での臨床実習、病院の認定・専門看護師による技術指導等、連携の必要性やあり方について検討する。

(3) 災害や新興感染症流行に備えたサービス提供体制の整備について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、事業所によってはスタッフの感染や濃厚接触者としての待機など、業務継続の課題に直面した事業所もあった。また、災害発生時においても、安定的・継続的にサービス提供ができる体制について平時から検討しておく必要がある。

事業所による業務継続計画(BCP)や災害時対応マニュアルの整備、発災時等の事業所間の連携など、安定したサービス提供のためにどのようなことが必要か検討する。